

6月の無料相談

相談名	日	時	場所	主な相談内容(相談員)	
市民法律相談	毎週火曜日	13:30~16:00		法律が関係する困りごと(弁護士) ※予約制(相談日の2週間前の火曜日から)	
司法書士相談	9日(水)	13:30~15:30	広報広聴課 (☎内線2376)	相続・贈与などの登記、遺産分割、その他法律問題(司法書士) ※予約制	
行政書士相談	17日(木)	13:30~16:30		相続や契約書(賃貸・売買・雇用・介護)の作成などに関する事(行政書士) ※予約制	
総合労働相談	11日(金)	13:30~16:30	広報広聴課	労働・社会保険関係、働き方改革関連など(社会保険労務士) ※予約優先(☎029-350-4864)	
土地家屋調査士相談	2日(水)	13:30~15:30	広報広聴課	土地の境界問題や建物の登記に関する事(土地家屋調査士) ※予約優先(☎029-259-7400)	
行政相談	16日(水)	13:30~15:30	広報広聴課 (☎内線2376)	国や県・市など、行政全般に関する困りごと、悩みごと(行政相談委員)	
市民相談	月~金曜日	8:30~17:15	広報広聴課 (☎内線2376)	市に対する要望、苦情、意見など(担当職員)	
心配ごと相談	第1・第3水曜日	13:00~16:00	社会福祉協議会 (☎821-5995)	日常生活の困りごと、悩みごと(専門相談員)	
消費生活相談	月~金曜日	9:30~16:30	消費生活センター (☎823-3928)	商品、契約や多重債務などのトラブル(消費生活相談員)	
家庭児童相談	月~金曜日	8:30~17:15	こども包括支援課 (☎内線2393)	18歳までの子どものすべてについて(家庭児童相談員)	
育児相談	月~金曜日	9:30~16:30	地域子育て支援センターさくらんぼ (☎823-1288)	乳幼児のしつけ、生活習慣(保育士)	
早期療育相談	月~金曜日	9:00~17:00	療育支援センターほか (☎822-3411)	言葉の遅れや落ち着きがないなど、子どもの発達、行動面に関する事(早期療育相談員)	
青少年相談	火、水、金、土曜日	9:00~17:00	青少年センター (☎823-7838)	青少年についての困りごと(相談員) ※電話相談可	
教育電話相談	月~金曜日	9:00~16:00	教育相談室 (☎823-7837)	不登校やいじめなどの早期解決と防止(教育相談員)	
交通事故相談	月、水~金曜日 (第3水曜日は弁護士相談)	9:00~16:45 (13:00~16:00)	土浦合同庁舎県南地方交通事故相談所 (☎823-1123)	交通事故に関する事(県委嘱相談員、弁護士)	
人権相談	月~金曜日	8:30~17:15	水戸地方法務局土浦支局 (☎821-0792)	家庭内の問題、いじめ、差別など(人権擁護委員、担当職員)	
生活相談	毎週水曜日	13:00~16:00	新治地区公民館 (☎862-2900)	生活上のこと、人権にかかわること(生活相談員)	
精神保健相談	1日(火)	14:30~16:30	土浦保健所 (☎821-5342)	精神障害者の医療などに関する事(精神科医師) ※予約制、1日2件まで。日時が変更になる場合があります。	
	25日(金)	14:00~16:00			
女性のための	フェミニスト相談	毎週火曜日	男女共同参画センター (☎827-1107)	夫婦のこと、対人関係や職場でのトラブルなど(専門相談員) ※予約制	
	一般相談	12日(土)			10:00~14:40
	一般相談	11日(金)、25日(金)			13:00~16:00

協働のコーナー

今日、どう? ~NPO(非営利活動)法人とつくるまちづくり~

問市民協働室(☎826-1111 内線2458)

土浦市には約40のNPO(非営利活動)法人があることを知っていますか。

NPO法人では社会のさまざまな問題を解決するために、それぞれの目的に基づいて、各分野の支援活動や振興活動などを行なっています。

NPO法人の設立の機運が高まったのは1995年に起こった阪神・淡路大震災がきっかけとされています。

震災時には、高齢者や障害者をはじめ、支援が必要な方の安否確認など、行政だけでは対応しきれないことに対して、市民ボランティアなどによる市民活動の重要性が顕著になりました。

令和2年度には、土浦市まちづくり市民会議専門部事業として、自助・共助・公助をスローガンに、県内を中心に活動する「茨城県防災士会」を講師として「防災セミナー」を開催しました。セミナーでは、

地震発生時にとるべき行動や、防災グッズの作成方法、地震や洪水などの災害発生時に自分の住んでいる地域の特性に合わせた計画を立てることの重要性を学びました。

皆さんも、地域の特性に合わせて、災害に備えるまちづくりをしてみてくださいはいかがでしょうか。

今日、どう?



防災セミナーの様子